

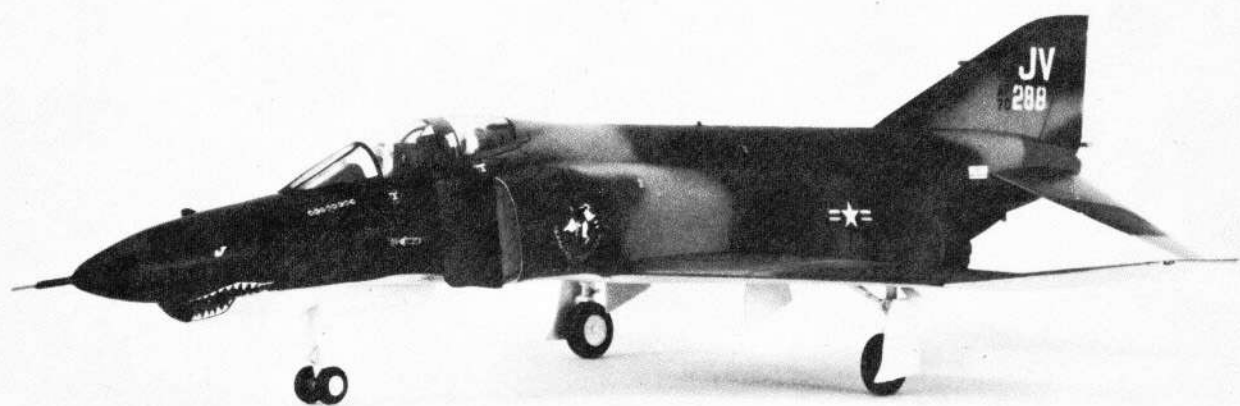
McDONNELL DOUGLAS F-4E PHANTOM II

1/72スケールシリーズ KIT NO. IS-085

マクダネルダグラスF-4EファントムII



ハセガワ



完成写真

F-4EファントムIIについて

F-4EファントムはF-4B/C/Dの発達型で空軍用に開発された機体です。ファントムは、1953年から開発が開始され、1958年に原型機F4H-1が完成、制式機として採用されました。1961年には空軍機として採用されF-4Cが1963年から引渡しをはじめられました。F-4EはエンジンをJ79-17に換装、さらにM-61バルカン砲を機体内に固定装備しました。F-4Eの原型は1966年2月に初飛行、生産型は1967年6月に初飛行、10月からTACへ引渡されています。

F-4Eファントム主要データ

エンジン：J79-GE-17 推力 5,380kg (アフターバーナー使用 8,120kg) 2基 全幅：11.76m 全長：19.25m 全高：4.96m 自重：13,800kg 最大離陸重量：24,765kg 最大速度：マッハ2.4(2,500km/h) 高度14,630mにて 航続距離：4,000km

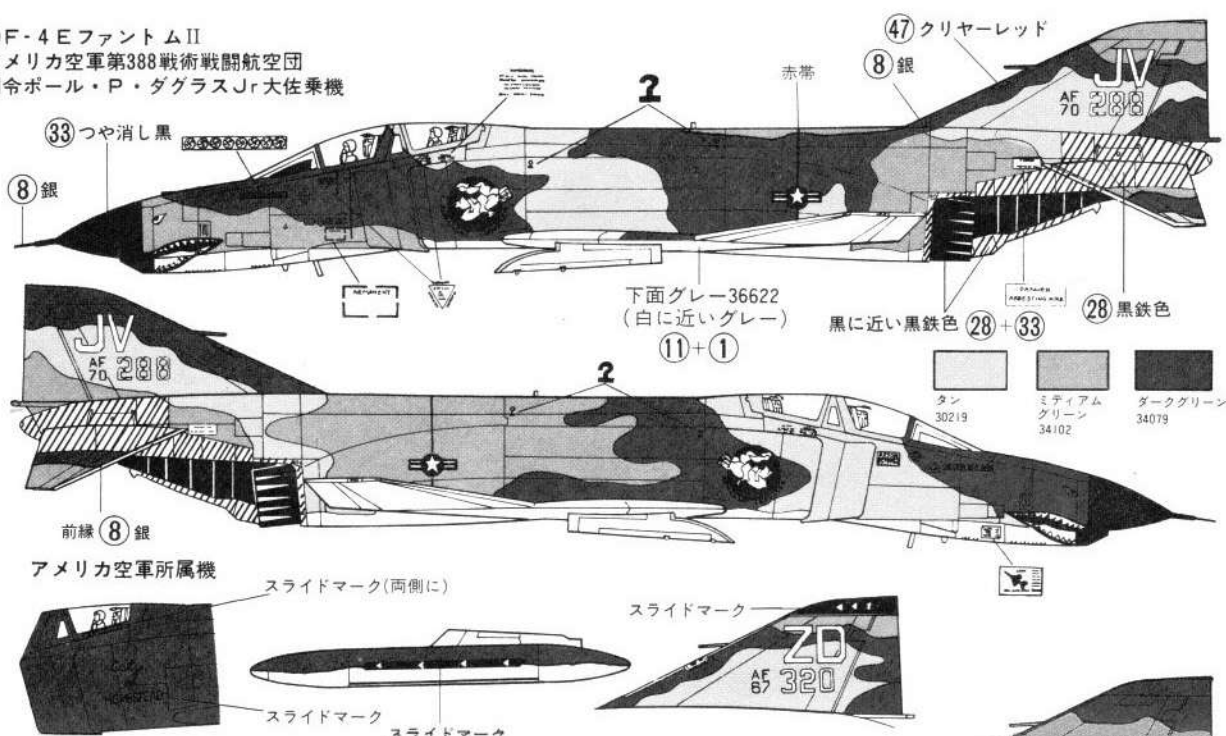
フェデラル スタンダード カラーナンバー(FSC No.)について
下図の塗装説明図に出てくる5桁の番号はFSC No.で、これはアメリカ軍用機の塗料の標準色を示すものです。30,000台がつや消し、20,000台が半光沢、10,000台が光沢塗料です。モデルカラーで調合する場合は各雑誌などを参考にして、バランスのとれた色調にすることががすばらしいモデルを作るコツです。又モデルの場合は半光沢程度になるようにします。

★イスラエル空軍カラー

イエロー (FSC No.33531) セールカラー④に近い色
タン (FSC No.30219) ベトナム迷彩と同じ
グリーン (FSC No.34227) 34102より明るいグリーン
ライトブルー (FSC No.35622) ライトブルー②より少し明るい色

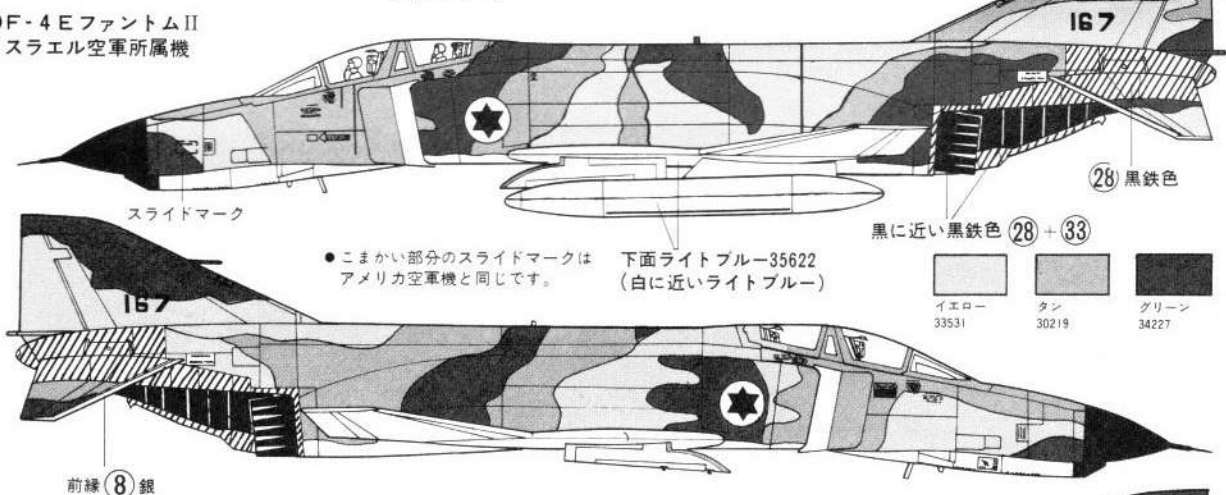
① F-4EファントムII

アメリカ空軍第388戦術戦闘航空団
司令ポール・P・ダグラスJr大佐乗機



② F-4EファントムII

イスラエル空軍所属機



③ F-4EファントムII

アメリカ空軍サンダーバース使用機



F-4EファントムIIの塗装について

下面の脚収容部、脚カバー内側及びインテイク内部はつや消しの白で塗装します。車輪はホイールの部分をつや消しの白、タイヤをつや消しの黒で塗装します。コックピット廻りは明るいグレー、暗いグレー、黒などで塗り分けます。迷彩色の混合は、初めに少量の塗料でおこない、調子を見てから多量に作ります。迷彩色の境界はぼかしてあります。サンダーバースの機体は光沢塗料又は半光沢塗料を使用して下さい。

スライドマークのはり方

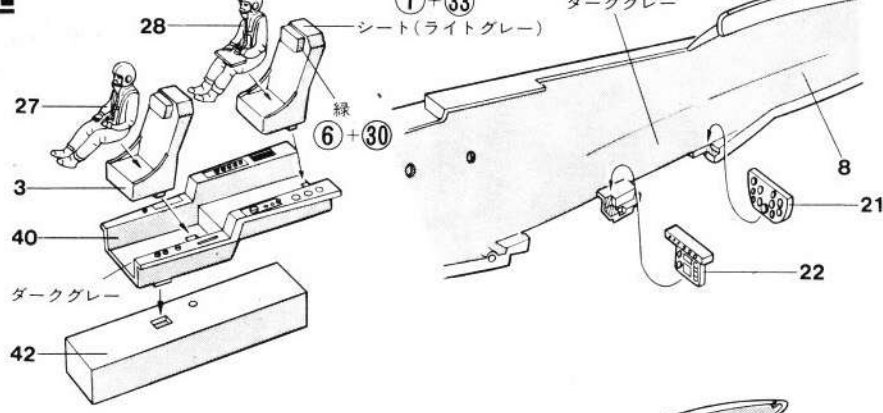
1. マークを台紙から切り抜き、まわりの透明な部分を切りとっておきます。
2. 水に20秒位浮かべてください。
3. マークを台紙からずらして所定の位置におき、台紙をずらして抜きとります。
4. マークの上からやわらかい布でおさえ、余分な水分と糊をおしだしてください。



①～⑥の番号はモデルカラーの番号です。くみたらかならず色をぬってすばらしいモデルを作りましょう。

タン (30219) ③+④(等量づつ)+少量の③
(原色の場合⑦+①+④+⑥)
ミディアムグリーン(34102)⑤+少量の①、③
(原色の場合⑥+④+①+②+⑥)
ダークグリーン (34079) ⑥+少量の③+微量の④
(原色の場合⑥+⑦+②+⑥)

1 コックピットのくみたち



★くみたちてるまえに
 ■説明書をよく見て、指示に従って作ってください。
 ■部品をランナーから切りはなす時はニッパー又は、カッターを使ってください。

モトカラー
 ①～⑩の番号はモデルカラーの番号です。くみたちたらかならず色をぬってすばらしいモデルを作りましょう。

★注意★
 部品を取り出した空袋は幼児が被ったりしない様に破り捨て下さい。
 ★接着剤取扱い上の注意★
 1. 幼児のいたす所に注意し接着剤以外に使用しないこと。
 2. 火気に注意し換気をよくすること。
 3. 故意に吸わないこと。
 表示者 SZ 3000 SZ 3006 SZ 5013

2 胴体のくみたち

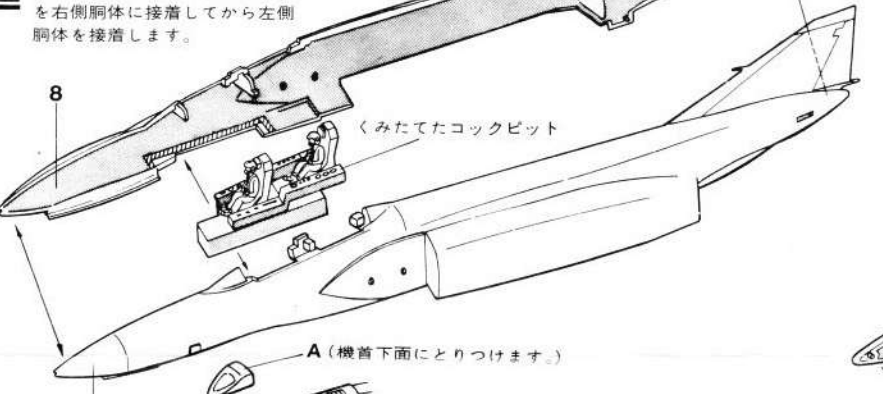
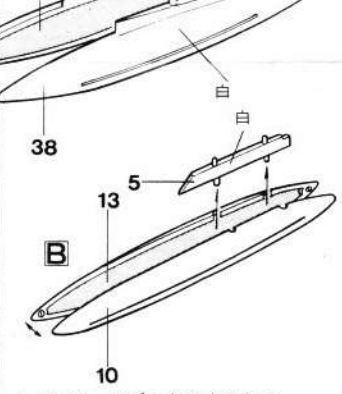
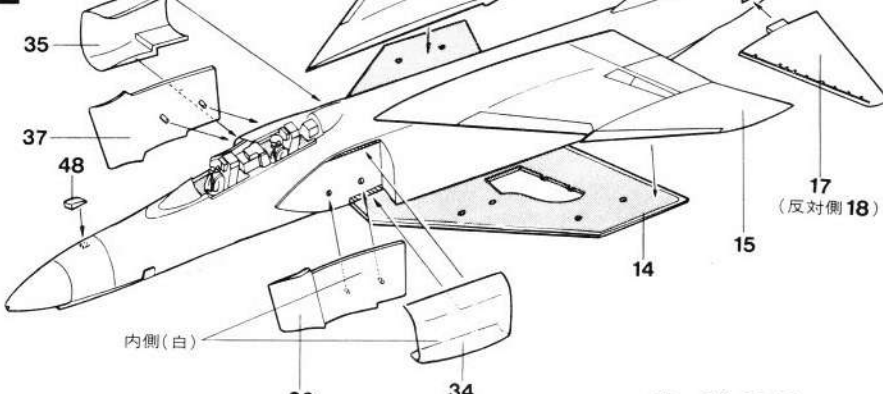


図-1 パイロットは塗装してからシートに接着します。コックピット部分は明るいグレー、暗いグレーをつかかわけて塗装して下さい。(白) マスク(緑) ヘルメット(1) ホース(33) (黒) ベルト(6) (緑) スーツ(3+4) (オレンジ) 手袋(ライトグレー) ブーツ(33) (黒)

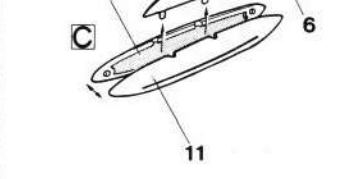
★増加タンクのくみたち



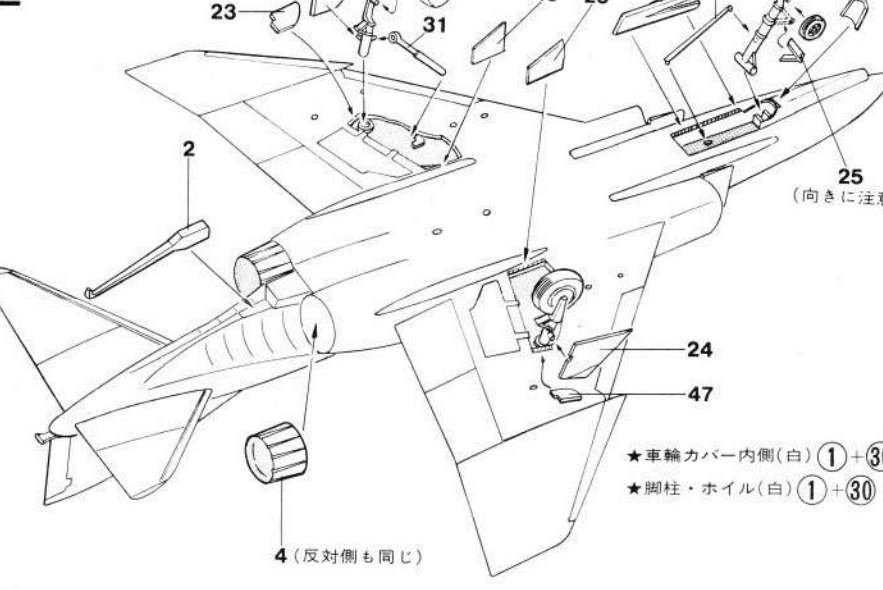
3 主翼・尾翼のくみたち



★パッケージポットのくみたち



4 部品のとりつけ(1)



★前脚部とりつけ参考図

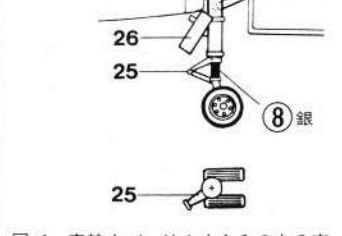
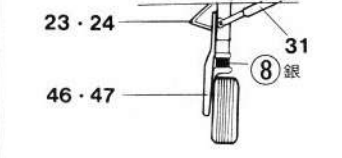
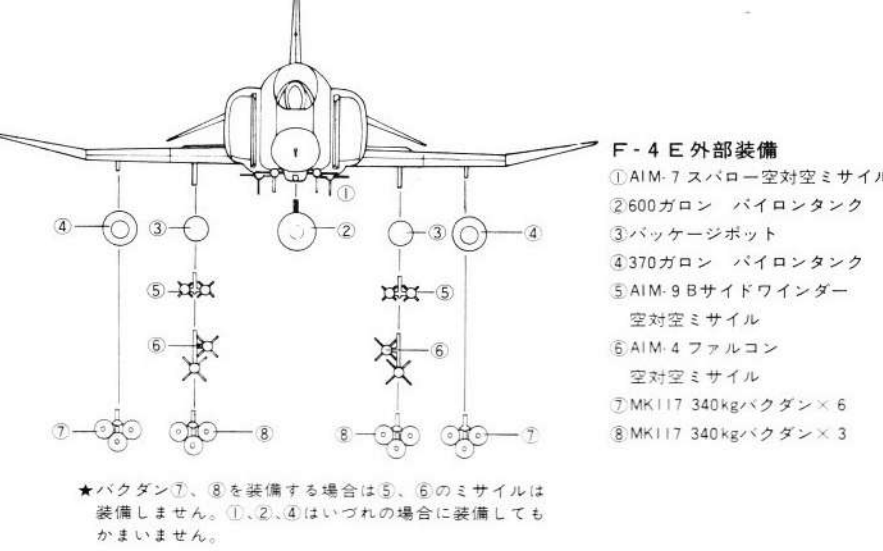


図-4 車輪カバーはふくらみのある方を外側にむけて接着します。

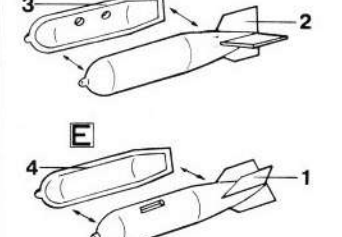
★主脚部とりつけ参考図(右側)



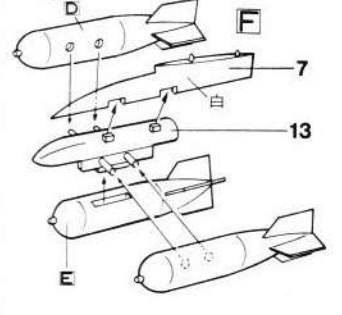
5 部品のとりつけ(2)



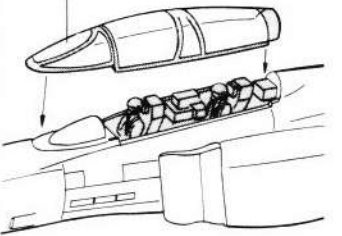
★バックダンのくみたち



★EをとりつけてからDをとりつけます。



★キャノピーのとりつけ



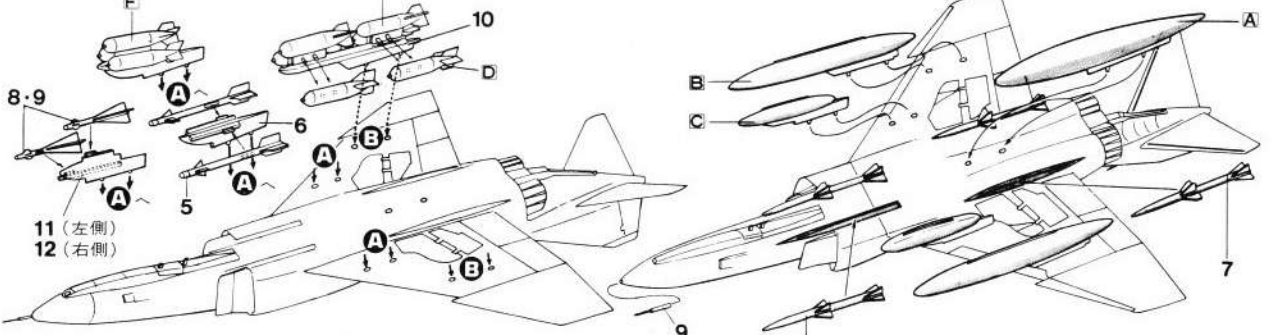
F-4E 外部装備
 ① AIM-7 スパロー 空対空ミサイル
 ② 600ガロン パイロンタンク
 ③ パッケージポット
 ④ 370ガロン パイロンタンク
 ⑤ AIM-9B サイドワインダー 空対空ミサイル
 ⑥ AIM-4 ファルコン 空対空ミサイル
 ⑦ MK117 340kgバックダン×6
 ⑧ MK117 340kgバックダン×3

★バックダン⑦、⑧を装備する場合は⑤、⑥のミサイルは装備しません。①、②、④はいつれの場合に装備してもかまいません。

★塗装参考図

① 白
 ③ 赤
 グレー又は銀
 ④ 黄 ② 黒
 ③ 赤
 ① 白 ③ 赤
 ① 白 ② 黄
 ③ 白 ② 黄
 ③ 白 ① 白
 ④ 黄

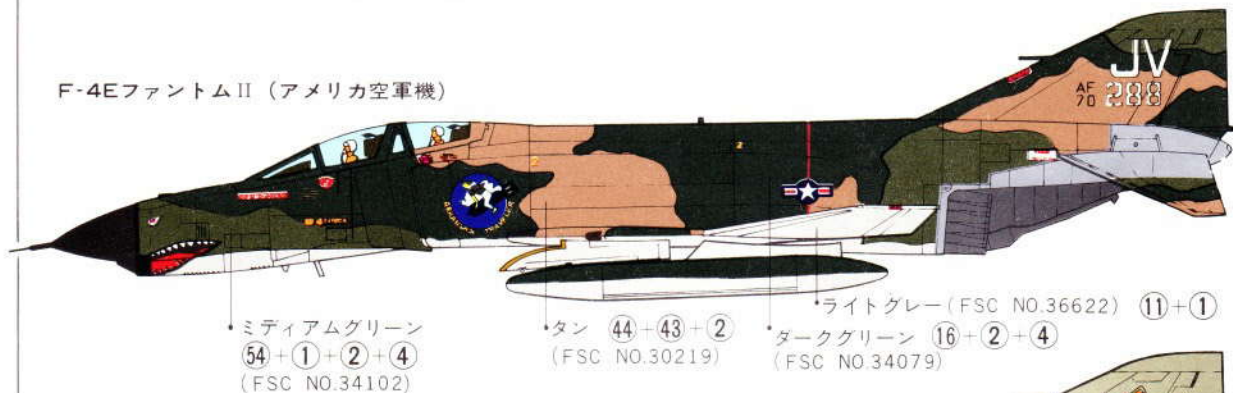
★上図を参考に好みの装備をとりつけてください。(各パイロン・懸架装置は下面色で塗装します。)



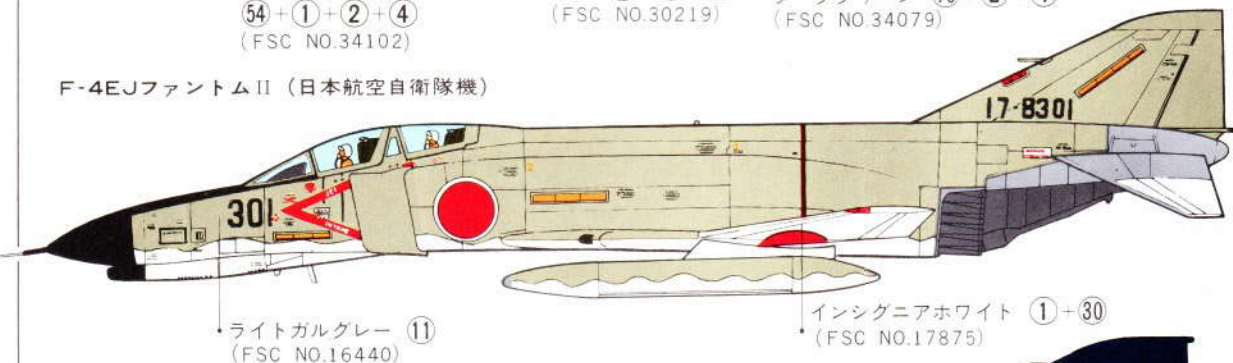
部品表 (★部品Bは使用しません。)

1. 胴体 (左)	13. 370ガロンタンク 左	25. 前脚トルクリンク	37. 整流板 右	バックダン部品
2. アレスタング フック	14. 主翼下面	26. 前脚カバー	38. 600ガロンタンク 左	1-4 MK117 340kgバックダン
3. シート	15. 主翼上面 左	27. パイロット 前席	39. 600ガロンタンク 右	5 AIM-9B サイドワインダー
4. 排気孔	16. 主翼上面 右	28. パイロット 後席	40. コックピットフロアー	6 サイドワインダー用パイロン
5. パイロン B	17. 水平安定板 左	29. 主脚柱 右	41. ネームプレート	7 バックダン用パイロン
6. パイロン C	18. 水平安定板 右	30. 主脚柱 左	42. 前脚ケース	8-9 AIM-4 ファルコンミサイル
7. スパローミサイル AIM-7E	19. 主脚カバー 右	31. 主脚部品	43. 前脚カバー	10 バックダン懸架装置
8. 胴体 (右)	20. 主脚カバー 左	32. 主車輪	44. 前脚部品	11-12 ファルコン用パイロン
9. ビトー管	21. 計器パネル 前席	33. 前輪	45. 前脚柱	13 バックダン懸架装置
10. 370ガロンタンク 左	22. 計器パネル 後席	34. エアインテイク 左	46. 主脚カバー 左	A 機首部部品
11. パッケージポット 左	23. 計器パネル 右	35. エアインテイク 右	47. 主脚カバー 右	
12. パッケージポット 右	24. 主脚カバー 左	36. 整流板 左	48. 空気取入口	

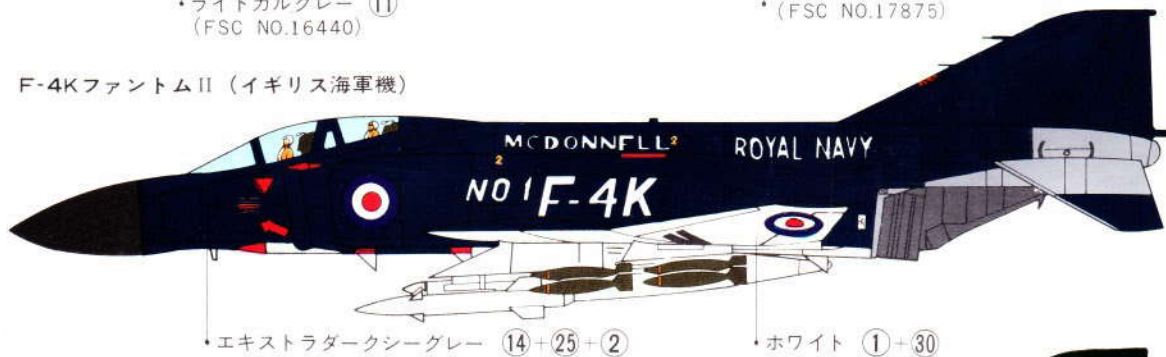
F-4EファントムII (アメリカ空軍機)



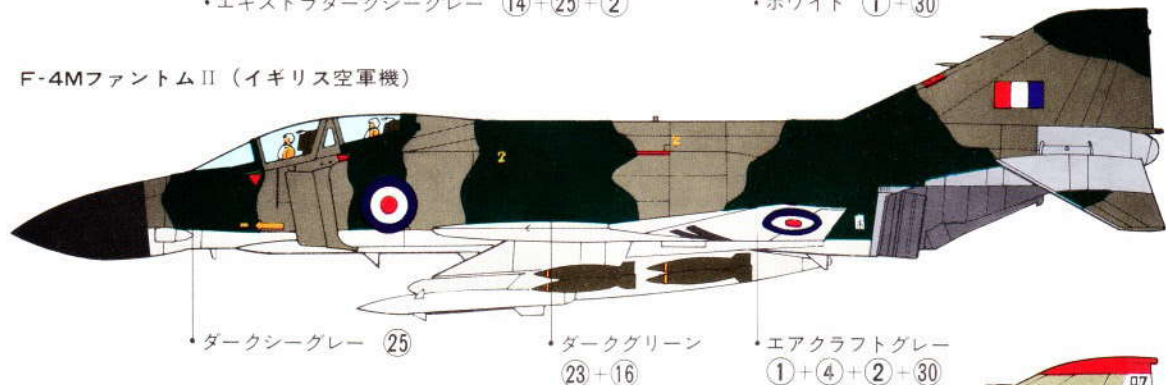
F-4EJファントムII (日本航空自衛隊機)



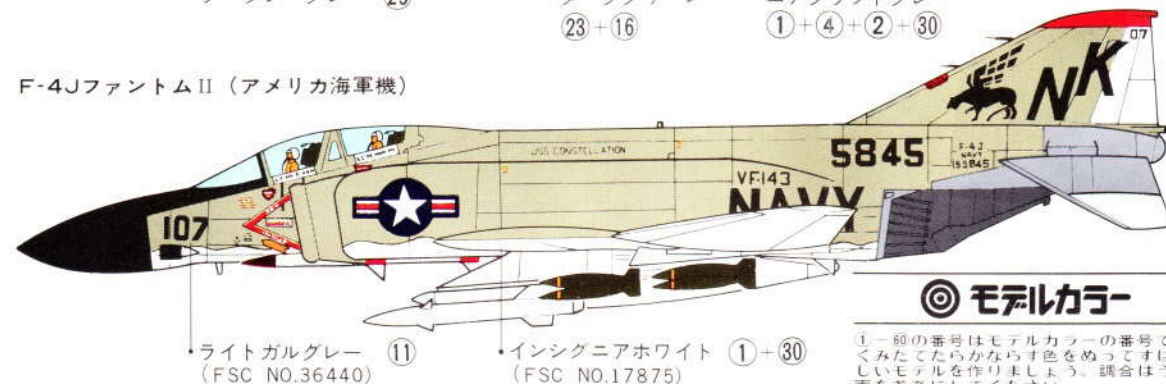
F-4KファントムII (イギリス海軍機)



F-4MファントムII (イギリス空軍機)



F-4JファントムII (アメリカ海軍機)



◎ モデルカラー

①～③①の番号はモデルカラーの番号です。くみだてたらかならず色を比べてすはらしいモデルを作りましょう。誤合はうら面を参考にしてください。

